



# まち協通信

TOWN DEVELOPMENT

## 第18回

「歴史や思いをこれからもつなぐ」

熊本地震の前震から3年となる4月14日、木山上町地区まちづくり協議会は、木山地区の地震からの復旧・復興状況の確認と、町の歴史を知ることが目的に、「まちあるき」を行いました。

当日は、地区内外から約30人が参加し、ミナテラスでは献花台に花を供え、開催中の写真展を見学。木山神宮や猿田彦、地藏堂などの木山地区内にある文化財を巡りました。



文化財保護委員による説明に、真剣に耳を傾けます

文化財の前では、町文化財保護委員からそれぞれの歴史やならわしについて詳しく説明を聞きました。また、道路や橋、堤防の復旧工事の様子を見て、復旧・復興が進んでいるところ、



当時を思い出す非常用食料

まだこれからというところを歩きました。

きやま座に戻ると、昼食にアルファ米や缶詰などが用意され、震災当時を思い出しながら試食しました。終始和やかで、「地震があって地域の結束がさらに強まったように思う」など前向きな話もありました。復興事業がさらに進んでいくこの地区で、地域への思いや結束を感じた1日となりました。

圃復興整備課 まちづくり推進室 ☎ 289 - 2930

### 木山地区のまちづくりに係る談話室

場所 ミライ バコ mirai-baco. (木山仮設商店街内)  
日時 水曜日と第2・4日曜日の午前10時～正午  
(4月28日と、5月1日はお休みします。)



今回は、秋津川河川堤防の復旧状況をお知らせします。発災時は、堤防が崩れ、大型土のうが積んである光景を目にしました。現在では堤防の復旧は、ほぼ終わっています。

堤防道路も復旧が進み、一部は通行可能となっていますが、橋の復旧工事や道路舗装工事のため通行止めとなっている区間も見受けられます。



- 1 堤防の復旧などが完了している宮園地区
- 2 通行可能となっている広崎地区
- 3 橋の復旧工事のため通行止めとなっている高速道路付近
- 4 道路が未舗装の惣領地区



2019.5